

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター
市民力アップを目指す広報紙
No.14 (通巻117号) 2016.6.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■



[Contents]

◆夏ボラ2016

◆協働トピックス

◆インフォメーション

◆センターからのお知らせ



夏2016 ボラ

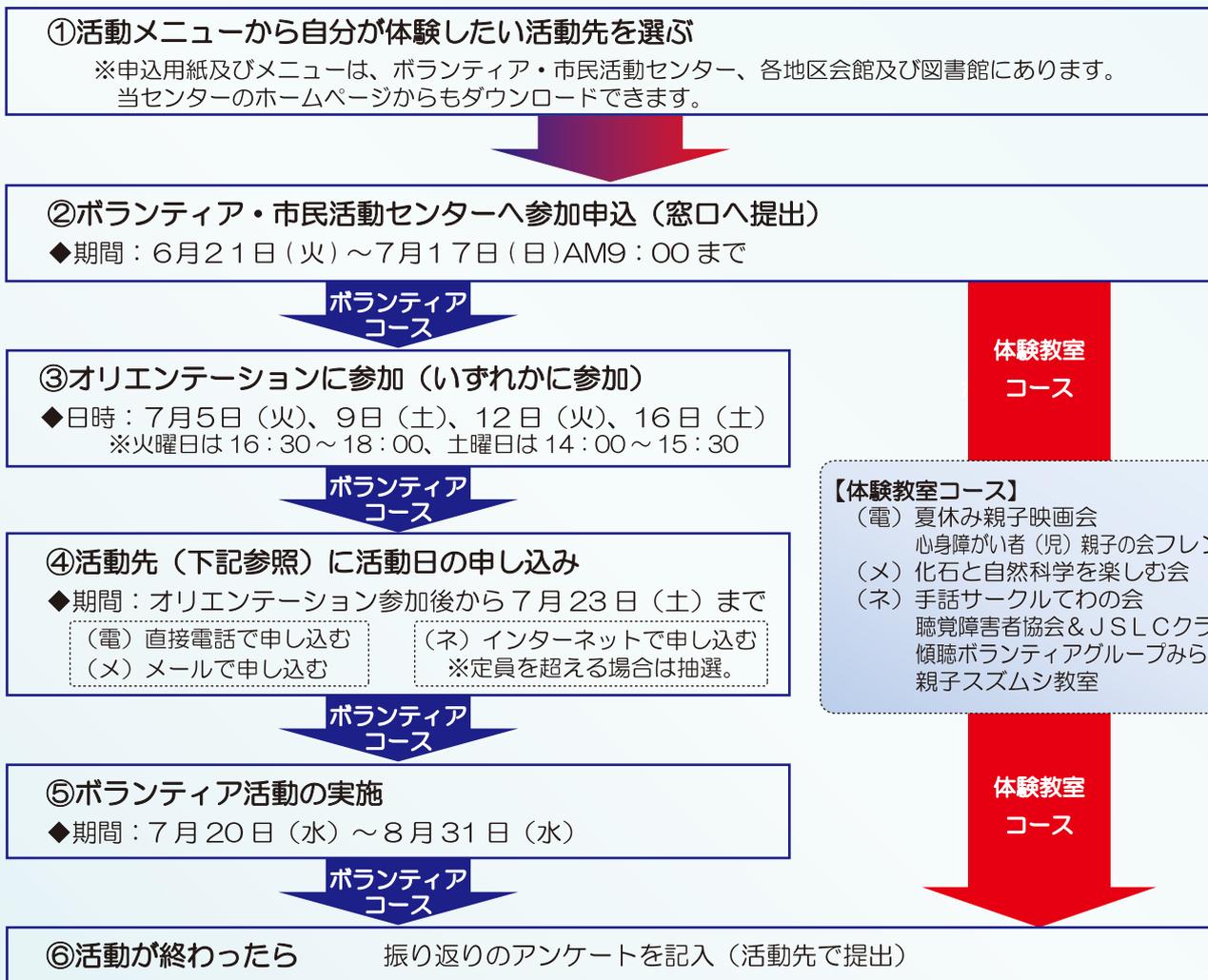
夏の体験ボランティアキャンペーン（通称「夏ボラ」）は、夏の期間を利用して、さまざまなボランティア活動の中から自分に合いそうなものを選んで参加できる企画です。ボランティア初心者も経験者も大歓迎！今年も各関係機関や各施設、団体などの協力をいただいで実施します。

実施期間 7月20日(水)～8月31日(水)

- 対象者 原則として小学4年生以上（メニューによって異なる）
- 参加費 300円（ボランティア保険代）
 - ※すでに、加入されている方は不要
 - ※保育園希望の方は細菌検査（600円程度）が必要
 - ※メニューにより昼食代や参加費などの実費が必要な場合も有り

体験教室のみの参加者は、行事保険代ひとり1日30円のみ

『夏ボラ』活動参加のしかた



受け入れ機関・施設及び団体

【児童関係】

- （電）市内各児童館
まどか保育園
つむぎ保育園
- （ネ）つみき保育園
聖光緑が丘保育園
聖光三ツ藤保育園
ひまわり保育園
さし保育園
めぐみ保育園
ムサシ保育園
NPO法人すきっぷ

【高齢者関係】

- （電）高齢者在宅サービスセンター
南部地域包括支援センター
緑が丘高齢者デイサービスセンター
伊奈平苑
サンシャインホーム
NPO法人くわの実デイサービス
デイサービスフォレスト武蔵村山
- （メ）ヒューマン・ケア武蔵村山

【国際交流】

- （ネ）日本語の会、MSP

【障害者・児関係】

- （電）身体障害者福祉センター
のぞみ福祉園
NPO法人クローバー
福生第二学園

【イベント関係】

- （電）武蔵村山市民会（納涼花火大会）
緑が丘ふれあいセンター
聖夫妻谷資料館
あかつきこころ
企画財務部秘書室

5つの協働事業が進められています

(平成27年度提案 平成28年度実施事業)

ひろげよう！子育て支援の輪プロジェクト

- ◆実施年度 平成26年度～平成28年度(3年目)
- ◆団体名 いつひよファミリー～with石田倫依
- ◆市担当課 子ども育成課児童館グループ
- ◆実施事業
 - ・残堀伊奈平児童館で月2回、0歳児から参加できる親子コミュニティ広場
 - ・いつひよファミリー～の会／出張いつひよファミリー～の会(三ツ木地区会館)
 - ・ベビーとママのヨガ&リズム体操／ホテル観賞会 など



※平成25年度に「子育てサポートプロジェクト」を団体育成型事業として実施
→詳しくはコラボ・バNo.12(2016年2月20日発行)をご覧ください。

武蔵村山市を花と緑であふれる素敵なまちにして癒しの景観を創る

- ◆実施年度 平成27年度～平成28年度(2年目)
- ◆団体名 グラシオス プラント パートナー
- ◆市担当課 環境課公園緑地グループ
- ◆実施事業
 - ・役所周辺、かたくり温泉、情報館えのきなどの公共施設の植栽、景観の改善
 - ・市民向け「寄せ植え講習会」「ハンギングバスケット講習会」の実施など



※平成24～26年度に「小学生への花育と豊かな環境作り」を団体育成型事業として実施
→詳しくはコラボ・バNo.9(2015年8月20日発行)をご覧ください。

中世・村山郷を中心に活躍した「武蔵武士団・村山党」を活かした地域おこし第2弾

- ◆実施年度 平成27年度～平成28年度(2年目)
- ◆団体名 武士団・村山党の会
- ◆市担当課 産業観光課観光グループ
- ◆実施事業
 - ・手づくり甲冑教室を毎週土曜日にボランティア・市民活動センターで開催
 - ・市内のイベント(村山デエダラまつり・産業観光イベント・桜まつり)参加
 - ・年3回～5回の郷土史講演会開催／村山党ゆかりの地域との交流など



→詳しくはコラボ・バNo.8(2015年6月20日発行)をご覧ください。

ムラッパーの武蔵村山市PR作戦

- ◆実施年度 平成28年度～(1年目)
- ◆団体名 むさし村山ストリートダンス協会
- ◆市担当課 産業観光課観光グループ
- ◆実施事業
 - ・市内「ノルディックウォーキング」「村山デエダラまつり」への参加
 - ・市外「ご当地キャラ子ども夢フェスタin白河」「世界キャラクターさみっとin羽生」などへの参加



※平成27年度に「ムラッパーによる武蔵村山市認知度アップ作戦」を団体育成型事業として実施
→詳しくはコラボ・バNo.12(2016年2月20日発行)をご覧ください。

みんなの科学教室

- ◆実施年度 平成28年度～(1年目)
- ◆団体名 NPO法人 こども科学教育振興協会
- ◆市担当課 教育指導課指導グループ
- ◆実施事業
 - ・市内小学校の理科クラブでの実験教室／市民向け科学教室の開催 など



平成28年度提案、平成29年度実施の協働事業については、現在申請受け付け、調整中です。10月に第2次審査を兼ねた公開プレゼンテーションを予定しています。

募集

第35回 武蔵村山子どもまつり

子どもまつり実行委員会



日時：8月21日(日) 8:30～
 場所：市民総合センター
 参加費：300円(保険代含む)
 持ち物：筆記用具・水筒・汗ふき

毎年夏休みになると市内の小学校で行われていた工作教室。今年も総合センターで開催します。申し込みは以下の項目を記入して下記までFAXでお送りください。

①コーナー名 ②氏名(フリガナ)

③住所 ④電話番号

⑤学校名・学年・組

※未就学児は、

⑤幼稚園または保育園名・年齢

⑥保護者名 ★親子での参加をお願いします。

コーナー名	手作り教室の内容	もちもの
ちぎり絵アート	新聞紙がすてきなアートに变身。	おてふき
木工工作	木工キットをつかった木工工作。くぎのうちかたをおぼえよう。	なし
モザイク(3～6年生)	タイルですてきな絵をつくろう!	えんぴつ けしごむ
しっくい工作(1・2年生)	板枠に土かべの材料をぬって、おはじきや手形などでかざりつけ。	なし
たまごのポップリ	たまごのからの中にポップリを入れて、周囲は布でかざります。	おてふき
びっくりへび	牛乳パックで作る、ピヨ〜と飛び出すビックリおもちゃ!	はさみ
折り紙手品・かわり面	あら不思議! 持っているところが変わる。かわり面は3種類に変わるよ!	はさみ・のり えんぴつ
ペーパーフリスビー	すべて紙で作るフリスビーです。風に乗ってよく飛ぶよ!	はさみ・のり
プラバンアクセサリー	プラバンでかわいいキーホルダーを作りましょう。	なし

◆問合せ・申込み

主催：子どもまつり実行委員会

後援：武蔵村山市・武蔵村山市教育委員会

TEL&FAX 大竹 562-4463 (夜間のみ)

小林 562-6482 (夜間のみ)

佐藤 565-2276 (夜間のみ)

募集

ボランティア募集

ローリングバレーボール連盟

第27回関東ローリングバレーボール大会 —ボランティア募集—

普通のバレーボールは、ネットの上をボールが通るのですが、ローリングバレーボールは床上30cmにネットを張り、ボールを転がして行うスポーツです。前衛の3人は座ってプレイ、後衛は立っても座っていてもプレイできます。6人のプレイヤーのうち、健常者が2名まで参加できます。障がい者と健常者及び高齢者が一緒にできるスポーツで、ともに平等な参加となるので『ノーマライゼーション・スポーツ』と呼ばれています。

■日時：9月19日(月・祝) 8:30～18:00 (午前のみ、午後のみ可)

■場所：エスフォルタアリーナ八王子 メインアリーナ
八王子市狭間町1453番1(京王線狭間駅より徒歩1分)

※当日は交通費として1000円、昼食(飲み物付)をご用意します。

◆問合せ・申込み 森本までメールで mayumi.morimoto.1021@docomo.ne.jp



募集

水泳連盟会員募集

武蔵村山市水泳連盟



これから水泳をはじめたい人、
初心者、きれいに泳ぎたい人、競技に出たい人、
小学生からシニアまで、6レーンを使いレーンごとに泳力に
応じたプログラムで指導を行っています！
まずは無料体験してみませんか。

- 練習日時：毎月第1・3日曜日午後4時30分～5時30分
(8月は第3日曜日のみになります)
- 場所：スポーツイントライ室内プール(武蔵村山市大南1-25)
- 会費：年会費 正会員 ¥11,000. ジュニア ¥12,000.
- 活動(希望者)：各競技大会参加、遠泳を含む合宿、他。
- 会員：151名
*練習日に直接おいで下さい。

◆問合せ 村田 090-7904-6094



みんなの科学教室

NPO 法人 こども科学教育振興協会

協働事業提案制度 28 年度実施事業

第一回サイエンスフェスティバル開催のお知らせ

武蔵村山市教育委員会との協働事業として、科学体験活動を主にしたイベントを下記のとおり実施します。

子どもたちがご家族と一緒に体験する、楽しい実験や観察、モノづくりのフェスティバルです。サイエンスを通して、楽しく親子でコミュニケーション！



- 日 時：平成28年8月27日(土) 午前9時30分～12時
- 場 所：武蔵村山市立第一小学校 体育館
- 参加費用：無料
- 主 催：NPO 法人 こども科学教育振興協会

※申込み詳細は、後日市報等でお知らせいたします。

Let's do Science!
やってみよう
確かめてみよう
自分でね!

VOICE —声—
原稿募集

「活動のPR」や「会員の募集」などの
情報をお寄せください。

【投稿規定】

※400字以内にまとめ、ボランティア・市民活動センターまでお寄せください。

※原稿の締切日は、原則として奇数月の20日です。

※編集の都合上、原稿の整理、手直しをさせていただくことがあります。

原稿がなくても、
お気軽に声をかけて
ください。
対応させていただきます。



■ご来場ありがとうございました

市民活動と行政による協働のまちづくりを目指す武蔵村山 NPO ネットワークが中心となって、日頃の活動を幅広く PR しようと、1年以上前から市民活動見本市の準備を進めてきました。

実行委員会を組織し、名称も「市民発!! 元気フェスタ」と決まり、毎月開かれる会議で、一つひとつ課題を協議しながら進められたにもかかわらず、予算・ボランティア募集や説明会の日程、さらには土壇場で駐車場の変更もあり、終盤委員会の開催頻度は毎週となっていました。



初めての催しではありましたが、実行委員会と、参加団体の皆さんにイベントの趣旨を理解していただき、お互いに協力しあいなが

ら進められたことに、事務局として我々も、大いに助けられました。

結果として、当初の目的である団体同士の交流や、市民の活動を知っていただくだけでなく、幅広い協働も視野に入れた、一般企業・金融機関・行政も加わる、広範な「NPO」の集まるイベントになりました。

予算のないイベントでしたので、会場づくりに必要なテントや椅子・テーブルなどを、様々な施設・団体のご協力を得て借り集め、設営には多くのボランティアの皆さんにお手伝いいただきました。

当日の5月15日は抜けるような青空、予想集客数の1000人をはるかに超えたお客さまを迎え、事務局として準備の不手際はどこへやら、おかげさまで確かな第一歩を踏み出したと実感し、鴻田副実行委員長の「来年もまた会いましょう!」という閉会の言葉にその意を強くしました。

■つながり合う大切さ

元気フェスタの目的である、活動団体の相互理解と市民の皆さんに知っていただくという点では、準備段階から何回も打ち合わせるうちに、交流が深まる様子が見えました。また、ステージの時間調整や建物内のワークショップの会場分けなどでもお互いに譲り合ったり、自分



の団体だけでなく全体を考えた配慮等、皆さんがボランティアに慣れていることもあり、協力し合って準備を進めることができました。

事務局の準備が間に合わず、ボランティアの皆さんへの指示がうまくいかなかったことを大いに反省しつつ、何日も前からお手伝いいただいた皆様に感謝いたします。

当日会場でも、団体や企業同士の様々な交流があり、イベントへの出演・講座開催の依頼や、複数団体での新たな展開につながったという後日談もありました。また、市民総合センター1階のロビーに掲示された、60の参加団体・企業すべての活動を紹介するパネルの展示を多くの方に見ていただ



いたことで、今後の活動の広がりへの期待が持てたこと、また半分以上の団体が終了後パネルの持ち帰りを希望されたことから、外に向けてのアピールの大切さを共有しました。

■更なる充実に向けて

当初子どもたちが楽しめるだろうか心配していたのですが、スタンプラリーは景品が足りなくなるほどの参加者、ゲームコーナーはずっと子どもたちでいっぱい。また体育館で、前日ボランティアの皆さんに作っていただいたドームが、子どもたちにとって、とても楽しい空間になったようでした。

駐車場の特設ステージで、日頃の活動の見本市として繰り広げられた様々なパフォーマンスは、お客様にもステージの熱さが伝わったようす。福生のご当地キャラ「たっけー」とムラッパーの初共演や、こまのたけちゃんと、盛り上がりが続きました。

また来年、さらに充実した見本市になりますよう、ご協力いただいた皆様には、ぜひとも改善点や感想をボランティア・市民活動センターにお寄せいただきますよう、お願いいたします。



市民発!! 元気フェスタ実行委員会事務局

協働パワーアップ講座

ビジネスからオリンピック誘致まで

相手の心を動かすプレゼンテーション力 ワークショップ

21世紀の4つの「生きる力」は、語学力、コミュニケーション能力、問題解決能力、そしてプレゼンテーション力とされています。プレゼンテーションは、ただ、資料を準備し語るだけではなく、相手の共感を得、アクションを起こしてもらうためのもの。

今回は、ワークショップ形式で、即実践に役立つ講座です。

- ◆日時 9月23日・30日(金) 19:00～21:00
- ◆場所 市民総合センター3階 集会室
- ◆講師 倉迫 康史氏
- ◆参加費 500円
- ◆定員 20人

【倉迫 康史氏】

シアター Ort (オルト) 主宰。演出家。名作文学を原作にした公演を積極的に行うかわら、「演じること」によってコミュニケーションを豊かにするワークショップを数多く行う。洗足学園音楽大学、桜美林大学講師。たちかわ創造舎チーフ・ディレクター。



NPO・協働 個別無料相談

NPO・協働 よろず相談

毎月第4土曜日 定期開催中

【7月の相談日】
23日(土)
13:00～17:00

【8月の相談日】
27日(土)
13:00～17:00

無料!!

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。
※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

体験ワークショップ **まなぶとできぶ** は、皆様の活動にもご紹介できる、人材パートナーズ登録者による講座です。ぜひご利用ください。

人材パートナーズとは？

豊富な専門知識や技能・経験を地域に役立てたいという方の人材情報と、市民活動グループ(2人以上)のニーズ情報をつなぐ人材情報ネットワークです。

活用の方法は？

仲間の中に詳しい人がいない、プロを頼む予算もツテもない。そんなとき、ボランティア・市民活動センターにご相談ください。登録者の中から、ご希望に沿った方を紹介します。

パートナーズへの登録も受付中!

体験ワークショップ

まなぶとできぶ

※7月8月は、お休みです。

大好評につき第2弾!

紅茶で心も身体も健やかに

リラックス効果・抗酸化作用・疲労回復と良いことづくめの紅茶。今回はおいしいアイスティーの入れ方と焼き菓子(ピクトリアケーキ)づくり

- ◆日時 6月29日(水) 13:00～16:00
- ◆場所 市民総合センター2階 調理室
- ◆ゲスト 藤島 孝子氏
(人材パートナーズ登録者・紅茶専門店 KANDY オーナー)
- ◆材料費 300円
- ◆定員 20人 (応募者多数の場合は抽選)
- ◆持ち物 エプロン、三角巾、ハンカチ



大判プリントサービスを始めました

西武信用金庫の「西武街づくり活動助成金」をいただいて、大判プリンターを導入しました。ちょっとした看板や横断幕、垂れ幕、ポスター印刷といったセミナーやイベントには欠かせない印刷物にたいへん役立つ大判プリンターです。ロール紙なので長さを自由に設定することができます。紙の種類は「光沢紙」と「普通紙」の二種類を用意しています。

用紙種類	用紙の幅	料金 / m	印刷できる大きさ
光沢紙	610 mm	800 円	A 1 サイズ (A 3 の紙 4 枚分の大きさ) 594 mm × 841 mm が 1 枚
普通紙		400 円	A 2 サイズ (A 3 の紙 2 枚分の大きさ) 420 mm × 594 mm が 2 枚
		420 mm	300 円

※原稿は PDF でお持ちください。横断幕については 1 件 500 円でデータ作成します。出力には、多少お時間をいただくこともございますので、ご承知おきください。



7月・8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			

■休館日 月曜・祝祭日・施設点検日
■開館時間 8:30 ~ 17:15

今号の表紙

初めてのボランティアと市民活動団体の見本市、『市民発!!元気フェスタ』はおおぜいの来場者が会場を満たしました。飲食ブース、フリーマーケット、体験コーナー、スタンプラリーなどの企画が盛りだくさん。ステージは、市民活動団体のアピールの場として、多くの方に見えていただける機会となりました。スペシャルゲスト『こまのたけちゃん』も登場!!大いに盛り上がりました。

当日までバタバタでしたが、新たなつながりが、たくさんできたイベントになりました。(三河)

ほっとひと息

一刻も早く保育園が決まってほしいという気持ちと、日毎に成長する乳児期をなるべく長く一緒に過ごしたいという気持ちが混在する複雑な母心。

利用者の皆さんや同僚に、私たち親子が温かく受け止めていただけることで、短時間ながら職場復帰して数か月たった今も、子連れ出勤をすることができていることに感謝しています。

入園時期が未だ決まらないまま、しばらくは現状維持。複雑な母心を持ち続けながら、日々過ごしていこうと思います。(平野)

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・ハ』No.14 (通巻 117号)

2016年6月20日発行 (発行部数 30,000部) ※年6回、偶数月発行
編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター (指定管理者: NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)
〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階
TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436
Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: http://musashimurayama.org



NPO 法人 グループホームあしたば

入居者募集

入居条件

- ・愛の手帳または療育手帳
- ・身体障害者手帳
- ・精神障害者手帳
- ※上記の手帳をお持ちで障害年金受給者の方

■連絡先 グループホームあしたば 佐々木 090-4428-4077

空手道・古武術 真月流道場

- 対象 4歳以上、小中学生、成人男女
- 稽古場所 大南地区会館
ふれあいセンター他

■問い合わせ HP <http://shingetsuryu.com/japan/>
直接見学 OK です。

空手クイズ (5) 空手のフンカイって何?
(答えは真月流 HP で)

